

環境市場新聞

無料

2015年 秋季 第42号
発行元 日本テクノ株式会社
20th ANNIVERSARY
www.n-techno.co.jp

電力事業者 35%排出削減

大手電力と新電力 共同で自主目標を公表

2015年7月、電気事業者連合会加盟大手電力10社と特定規模電気事業者(新電力)の有志社が共同で、温室効果ガス削減の自主目標を公表した。大手電力と新電力が共通の環境目標を策定したのは初めて。3月に自治体の検討会を踏まえ、今回の発表に至った。

- 電気事業者における低炭素社会実行計画
- 2030年度に電力販売量1kWh当たりのCO₂排出量を0.37kgと目標設定。
 - 火力発電所の新設などには、経済的に利用可能な最良の技術(BAT)を活用するといった取り組みで、最大約1100万tの排出削減を見込む。

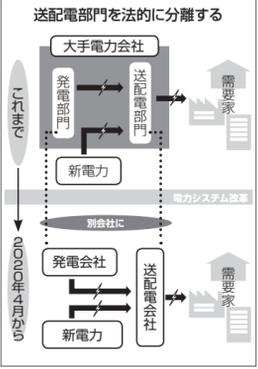
自主目標参加事業者(発表時点)

大手電力	新電力
北海道電力	イーレックス
東北電力	出光グリーンパワー
東京電力	エネサーブ
中部電力	大阪ガス
北陸電力	関西エネジーソリューション
関西電力	JX日鉱日石エネルギー
中国電力	新日鉄住金エンジニアリング
四国電力	テス・エンジニアリング
九州電力	東京電力
沖縄電力	日本ロジック協同組合
電源開発	丸紅
日本原子力発電	三井物産
	ミツロコグリーンエネルギー

自主目標は、2030年度は、先に経済産業省が公表した「長期エネルギー需要見込み2014」に基づき、2013年度比で約35%削減する。削減率については、電力販売量当たりのCO₂排出量を削減する。削減率を達成するための取り組みは、火力発電所の新設を抑制し、再生可能エネルギーの活用、火力発電の効率化、省エネサービスの導入などを実施する。削減率を達成するための取り組みは、火力発電所の新設を抑制し、再生可能エネルギーの活用、火力発電の効率化、省エネサービスの導入などを実施する。

発送電分離2020年に改正電事法成立

電力システム改革 第3段階の総仕上げ



大手電力会社の送配電部門を分離して2020年4月から別会社とする。これを定めた改正電事法が第189回通常国会で成立した。電力の安定供給、エネルギー選択の自由拡大、料金抑制などを目的とする電力システム改革の一環。今回はその第3段階の総仕上げとなる。

この小売全面自由化に際しては、新たな事業者(新電力)が公平な立場で電力市場に参加できることが必要。大手電力会社が持つ送電線や電柱などの送配電部門を分離し、新電力が自由に利用できる。また、大手電力会社が持つ送電線や電柱などの送配電部門を分離し、新電力が自由に利用できる。

川内原発1号機 再稼働

震災後の新規制基準下で国内初

2015年8月、九州動、各種の検査を行いながら再稼働の調整を進めてきた川内原発1号機が、8月20日に再稼働した。これは、震災後の新規制基準下で国内初の再稼働となる。川内原発1号機は、2011年3月の震災後に一時停止されたが、その後、規制委員会の審査に合格し、2014年9月に再稼働の準備が完了した。8月20日に再稼働した。これは、震災後の新規制基準下で国内初の再稼働となる。

九州電力 川内原子力発電所1号機

所在地	鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山 1765-3
用地面積	約145万㎡(2号機含む)
電気出力	89万kW
原子炉型式	軽水減速・軽水冷却加圧型
燃料	低濃縮(約4~5%)二酸化ウラン
燃料搭載量	約74トン
営業運転開始	1984年7月

川内原発1号機は、2011年3月の震災後に一時停止されたが、その後、規制委員会の審査に合格し、2014年9月に再稼働の準備が完了した。8月20日に再稼働した。これは、震災後の新規制基準下で国内初の再稼働となる。川内原発1号機は、2011年3月の震災後に一時停止されたが、その後、規制委員会の審査に合格し、2014年9月に再稼働の準備が完了した。

削減目標の実現に不可欠なもの

削減目標の実現に不可欠なものとして、再生可能エネルギーの導入が挙げられる。再生可能エネルギーは、温室効果ガス削減に大きく貢献する。また、省エネ技術の普及も削減目標の実現に不可欠なものとして挙げられる。再生可能エネルギーの導入が挙げられる。再生可能エネルギーは、温室効果ガス削減に大きく貢献する。また、省エネ技術の普及も削減目標の実現に不可欠なものとして挙げられる。

26%削減約束 国連へ

2015年7月、政府は国内の温室効果ガス削減目標を2013年度比で26%削減する約束を国連に提出した。これは、2009年の京都議定書で約束した削減目標の引き上げとなる。政府は、2015年7月、政府は国内の温室効果ガス削減目標を2013年度比で26%削減する約束を国連に提出した。

国際会議で次期枠組み議論

パリで開催された国際会議で、次期枠組みの議論が行われた。各国は、2015年12月のパリ気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)に向けて、削減目標の引き上げを約束した。パリで開催された国際会議で、次期枠組みの議論が行われた。

削減目標の実現に不可欠なものとして、再生可能エネルギーの導入が挙げられる。再生可能エネルギーは、温室効果ガス削減に大きく貢献する。また、省エネ技術の普及も削減目標の実現に不可欠なものとして挙げられる。再生可能エネルギーの導入が挙げられる。再生可能エネルギーは、温室効果ガス削減に大きく貢献する。

2016年度 新卒 電気管理技術者

電力コンサルティンク 技術職・総合職事務

電験3種以上取得で高圧設備保守の実務経験4年以上の方

Electrical Engineers 電気管理技術者

省エネの達人

水曜日 9:54~ BS JAPAN (BSデジタル7chテレビ東京系)

http://eco-tatsujin.jp

http://econews.jp/

Eco News Web Magazine

環境市場新聞のWEB版として、環境・電気・省エネをテーマに、最新のニュースや本紙に載りきれなかった「こぼれ話」、電気に関すること楽しく学ぶことができる「小中学生向けコンテンツ」など、随時情報をお届けしています!

日本テクノ エコニュース 検索

電気管理技術者 募集しています

全国で積極採用!

急募 エリア 岐阜・奈良・熊本

特集 日本テクノ協会 日電協

日電協会員1000名を突破

2 新卒者積極採用中

3 第一回環境基本法

4 馬場本英夫会長を「徳島県人」



環境基本法

環境の法律 関連年表

1967	「公害対策基本法」制定
1968	「大気汚染防止法」制定
1970	「産業物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)」制定
1971	環境庁発足
1972	「自然環境保全法」制定
1979	「エネルギー使用の合理化に関する法律(省エネ法)」制定
1988	「特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律(オゾン層保護法)」制定
1992	ブラジルのリオデジャネイロで「環境と開発に関する国際会議(地球サミット)」開催。「気候変動枠組条約」および「生物多様性条約」調印
1993	「環境基本法」制定
1995	「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(資源リサイクル法)」制定
1997	「環境影響評価法」制定。気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)開催。「京都議定書」採択
1998	「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」制定。「地球温暖化対策の推進に関する法律」制定
2000	「循環型社会形成推進基本法」制定
2001	環境省発足
2003	「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律(環境保全法)」制定
2008	「生物多様性基本法」制定
2010	生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)開催。「名古屋議定書」採択
2011	東日本大震災。「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(固定価格買取制度)」制定
2012	ブラジルのリオデジャネイロで「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」開催
2013	「水銀に関する水俣条約」採択

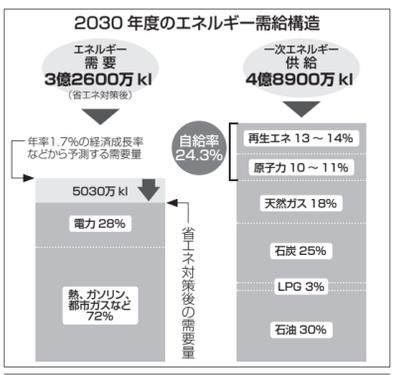
閣議決定による環境基本計画、省エネ技術のトップランナー基準、再生可能エネルギーの固定価格買取取り制度……環境分野で進める施策は多岐にわたる。その根拠となるのが環境に関する数々の法律だ。日本の代表的な環境関連法を数回にわたり紹介する。

第1回は、数ある環境関連の法律の中で最上位とされる「環境基本法」を俯瞰する。基本法として定められた法律は、多くがその分野における理念や基本方針を定めており、環境基本法も同様だ。制定は1993年。これ以前には1967年制定の「公害対策基本法」と1972年制定の「自然環境保全法」の2つの法律が、環境分野の基

基本理念と枠組みを示す 日本の環境関連法の原点

環境基本法の概要	
第1章 総則	・環境保全の基本理念 環境から与えられる恵みを維持し、国際的協調を図りながら社会を構築していく ・国、地方自治体、事業者、国民の責務
第2章 基本的施策	・施策の指針 「自然環境」「生物多様性」「人と自然の関わり」について良好な状態を確保していく ・環境基本計画/環境基準/公害防止計画の策定 ・規制措置など国が行う施策/地球環境保全に関する国際協力 ・地方自治体が行う施策/費用負担
第3章 組織	・中央環境審議会/地方自治体での審議会などの設置 ・公害対策会議の設置

本的な枠組みを示してきた。だが、増加する廃棄物処理の問題や都市化による環境破壊、地球温暖化といった国際的な環境問題への対応が重視されるようになってきた。この法律では適正な対応がこれらを受けて、それを将来も継続されるように示している。第2章は、自然環境の保全、生物多様性の確保、人と自然の関わりを良好に保つという指針のもと、環境基本計画や環境基準の策定などを政府に求め、大気汚染や水質汚濁などを防止する規制措置、さらに環境教育の推進といった内容も盛り込まれている。第3章は、環境省に中央環境審議会の設置、地方自治体に環境審議会を置くなどの組織形態を定めている。環境基本法は、その他の個別法を法的に位置づける役割も果たす。例えば1997年に環境アセスメントを法制化した「環境影響評価法」は、基本法の第20条で「環境影響評価を推進するに当たっては、国が必要措置を講ずる」という規定が盛り込まれている。第3章は環境保全に関する基本



4つの視点では、「安全性を確保し、再生可能エネルギー自給率を25%程度(東日本大震災以前を上回る水準)とする」「安定供給」を確保し、「経済性」を確保し、電力コストを現状よりも引き下げる。再生可能エネルギーは、省エネ対策後の需要量の約25%を占める。再生可能エネルギーは、省エネ対策後の需要量の約25%を占める。再生可能エネルギーは、省エネ対策後の需要量の約25%を占める。

世界の平均気温過去最高

世界の平均気温が統計開始の1880年以来、最も高い値になった。そのデータを掲載した「気候変動監視レポート2014」が2015年7月、気象庁から発表された。2014年の世界の年平均気温は、1961年からの平均気温より0.77℃高かった。この年平均気温は、1961年から2014年の平均気温より0.77℃高かった。この年平均気温は、1961年から2014年の平均気温より0.77℃高かった。

気候変動監視レポート2014 気象庁発表

降の増加率は42%になる。最近10年の年平均増加量は約2.1ppmで、1990年代の年平均増加量約1.5ppmより大きくなっている。日本の観測地点における2014年速報値のCO₂濃度は、経理で401.3ppm、南島で399.9ppm、与那国島で401.7ppm。いずれも前年より増加し、観測開始以来の最高値を記録した。ppm:1面用語解説)

2030年度 自給率2割強へ

経産省「長期エネルギー需給見通し」を決定

2015年7月、経済産業省は昨年閣議決定されたエネルギー基本計画を受け、将来の需給構造を示す「長期エネルギー需給見通し」を決定した。安全性、安定供給、経済性、環境性の4つの基本的視点を踏まえた内容となった。

自由化に向けての登録制 条件はすべて受け入れ インフラを支える一翼に

自由化に向けての登録制条件はすべて受け入れインフラを支える一翼に。電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。

2040年度に約80万トンの太陽光パネル大量廃棄への対策を検討

2015年6月、環境省は「太陽光発電設備の導入された設備がすでに使用済みで廃棄物のリユース・リサイクル・適正処分に開始されており、今後排出量は加速度的に増加する」と発表。太陽光パネルの廃棄問題は、今後排出量は加速度的に増加する。太陽光パネルの廃棄問題は、今後排出量は加速度的に増加する。

Techno's Thinking

電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。電力の小売は、堅固なインフラとみなし安定供給されるべき。

「買い選択」国民運動始動

政府の主導する温暖化対策のための新しい国民運動「COOL CHOICE」が2015年7月から始まった。2030年度の温室効果ガス削減率を26%とする目標に向け、政府、事業者、国民が一致団結して取り組むという。COOL CHOICEは、2015年7月から始まった。2030年度の温室効果ガス削減率を26%とする目標に向け、政府、事業者、国民が一致団結して取り組むという。

2015年度に約80万トンの太陽光パネル大量廃棄への対策を検討

2015年6月、環境省は「太陽光発電設備の導入された設備がすでに使用済みで廃棄物のリユース・リサイクル・適正処分に開始されており、今後排出量は加速度的に増加する」と発表。太陽光パネルの廃棄問題は、今後排出量は加速度的に増加する。太陽光パネルの廃棄問題は、今後排出量は加速度的に増加する。

新炭素革命 地球を救うフロンティア「C」

竹村真一 著

地球温暖化の原因とされている温室効果ガス。代表格は二酸化炭素。排出削減活動は世界各国が推進しており、日本でも「低炭素社会」として「キャットパシ」で省エネや再生可能エネルギーへの転換などが進められている。一見、悪者扱いされているような炭素。本書では、炭素は、私たちの身体の基本構成物でもある。カーボン・ナノチューブや有機太陽電池など、炭素の活用が広がる。炭素は、私たちの身体の基本構成物でもある。カーボン・ナノチューブや有機太陽電池など、炭素の活用が広がる。

ECO Books

池田と炭素の特性を活用した技術革新はすでに起っており、「CO₂削減」をキーワードとして、炭素と「低炭素社会」として「キャットパシ」で省エネや再生可能エネルギーへの転換などが進められている。一見、悪者扱いされているような炭素。本書では、炭素は、私たちの身体の基本構成物でもある。カーボン・ナノチューブや有機太陽電池など、炭素の活用が広がる。

自主的取り組みの事例集

2015年6月、環境省は「自主的な環境配慮の取組事例集」を公表した。環境省のホームページから入手できる。自主的取り組みの事例集。2015年6月、環境省は「自主的な環境配慮の取組事例集」を公表した。環境省のホームページから入手できる。

工場・倉庫・福祉施設の空調をさらに快適で、省エネに!

DAIKIN touch Intelligent Manager

インテリジェント タッチ マネージャー

- 電力 デマンド 制御
- スケジュール 運転
- エネルギー 管理
- ムダの抽出

快適な電力デマンドを自動管理
昼休みの控えめ運転も確実に実施
手元のパソコンからでも設備やエネルギーを管理
省エネ改善の余地がある空調を自動抽出

見やすく、扱いやすい カラー液晶表示
快適作業環境を損なわない 多彩な省エネ・節電機能
誰でも簡単に扱える エネルギー管理機能

report — on the Eco Spot

Eco Story

環境活動を推進する企業の物語

第12話 森永乳業株式会社

乳製品は自然の恵みがあつてこそ成り立つ商品。森永乳業はその思いも、1990年代初期から環境保全に取り組んできた。製造から供給に至るまでの食品廃棄量ゼロを目標として、各工場では、早くから省エネルギーに取り組み、廃熱を再利用する「コージェネレーションシステム」の整備を進めてきた。

ヨーグルトや牛乳といった乳製品は賞味期限が短い。細かな需給調整が求められる。生産企画部が全国の工場の製造量・在庫・受注数などを把握し、大きな過不足が出ないように全体をコントロール。そして、各部門が協力して食品廃棄を最小限に抑える取り組みを行っている。ゼロではない。

そのため森永乳業は長年、賞味期限そのものを長くする技術の開発に力を入れてきた。長期保存できる「ロングライフ商品」は、以前はストロト殺菌製法による仕込みの商品しかなかった。無菌充填製法や容器の材

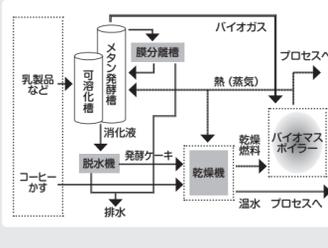
目指すは食品廃棄量ゼロ

長期保存できるプリズマパック飲料とカップタイプ飲料



賞味期限は「Diknick」が常温で90日間または120日間、「マウントレーニア」は要冷蔵(10℃以下)で70日間。

新たに開発したバイオマス熱利用設備の仕組み



質なきさまざまな技術を研究開発し、1981年にプリズマパック飲料の「Diknick」(現在はプリズマパック飲料)・1993年にはカップタイプ飲料の「マウントレーニア」を発売。カップタイプのロングライフ商品は同社が日本で初めて商品化した。

一方、工場ではコージェネレーションシステムの導入を積極的に進めるとともに、基幹工場の一つ神戸工場では、生産過程で発生する廃棄物をエネルギー転換し、有効利用している。きっかけは、2006年の「マウントレーニア」のプレミアムシリーズの発売だ。コーヒー規格の2倍量の豆を贅沢に使用することで好評

を得たが、同時に「Diknick」の量が膨れ上がった。廃棄削減と有効活用を求め、バイオマス熱利用設備をNEDOと共同開発。廃棄物のほぼ発生しないシステムを構築し、取り回しも約20%削減された。この取り組みが評価され、神戸工場は2012年度の循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰を受けた。

森永乳業には常に消費者ニーズと社会の流れを読み取り、新たな取り組みを続けるチャレンジ精神の土壌がある。継続することで見えてくるものがあり、その探究心が活動の源だ。今後も地域や環境に貢献し、社会との共感を広げていく。

残渣をほぼ100%熱源として利用

天然素材の素晴らしさを知ってほしいから...

栽培から加工まで 純オーガニックのコットン

メイド・イン・アース

東京都目黒区に本社がある株式会社 チーム・オーガニックは「メイド・イン・アース」を設立。肌を悩ませる人だけを対象とするのではなく、かわいらしさや風合いを感じてもらいたい。これまで関心があった人たちが、環境や社会問題に目を向け、かけをくれた。

オーガニックコットンとは、3年以上化学農薬・肥料が使われていない土壌から

通して、天然素材の素晴らしさを発信するため、1995年オリジナルブランド「メイド・イン・アース」を設立。肌を悩ませる人だけを対象とするのではなく、かわいらしさや風合いを感じてもらいたい。これまで関心があった人たちが、環境や社会問題に目を向け、かけをくれた。

オーガニックコットンとは、3年以上化学農薬・肥料が使われていない土壌から



写真はオーガニックコットンと紡いだ糸。上はその加工製品。手前のブラウス・スカートの奥にあるのは生理用の布ナプキン。

「子供の笑顔をつくりたい」という言葉をきっかけに、オーガニックコットン市場拡大のコンセプトづくりに携わる。コロンブス・アール・アール・アールは環境負荷が少なく肌によく合うオーガニックコットンが定着して、しかし、企画を進める中で、天然素材の代表を担っていたコットンだが、栽培時に殺虫剤などの農薬が散布されていることが多く、この現実を知り衝撃を受けた。真のオーガニック製品とは何か。自社の製品を

有機肥料のみで栽培されたものをい。遺伝子組み換え作物も除外される。同社はこの基準に加え、製造工程でも極力化学処理を施さず、糸やタタキなどもオーガニックコットン100%にこだわっている。

一般の製造工程では、ワックスがけや脱脂、洗浄において化学処理や合成洗剤を使用することが多い。それと、自然由来のシリコワ、天然せっけん、お湯などで行う。製造後も化学物質が移らぬよう、包装にも配慮する。完璧な自然製を求め、現場での協力なしには実現できない。

なぜそこまでこだわるのか。その理由を前田さんは、「化学薬品を使用したほうがアイテムも広がり、時間や手間が省けま。しかし、天然の風合いを保つため、そして探していた物にやっと出会えた。とのお客様の言葉と笑顔を見出し、信念を貫きま」と語る。

「WITH PEACE」という社会貢献的なプロジェクトも行っている。カボチャのかわった地雷原だった土地に綿の種をまき、現地の人に栽培、紡織、染色までの知識習得を支援する活動だ。今後もオーガニックコットンには、世界の情勢や地球環境に関する情報をワークショップや講習を通して伝え、より多くの人に意識を向けたいと望んでいる。

清流を取り戻せ



【第19回】本庄市立藤田小学校

埼玉県本庄市にある市立藤田小学校は、1974年に開校した全校児童123名の学校。ここでは児童が、本庄市内を流れる利根川水系の小山川と元小山川の河川調査を行っている。

政と住民が協同して水環境の改善を目指す「清流ルネッサンスII」という取り組みが始まった。この活動の一環として実施される河川調査は、同校の5、6年生が参加している。

専門家が調査を指導

目的は、「河川の現状を詳しく調べ、とすればかつての美しい川を取り戻せるか」を調べる。児童は、水深や川幅、水温を計測し、生物を採取していく。今年の調査は、小山川(エビ、ヤコ、コイなど)、元小山川(シマドジョウやナマズなど)が対象。

河川調査は、県や市の職員、近隣の高校生らが同行し児童の活動をサポートする。埼玉県の環境科学園(環境センター)に所属する光澤光さんは、埼玉県に生息する淡水魚や水生生物の研究者、専門家として、調査

児童は知ることを

児童は河川調査終了後、その結果や金澤さんからの宿題について、1年間の成果を地域の環境保全会議で発表する。6年担任の武藤知恵さんは「子どもたちの力だけで環境保全を進めるのは難しいかもしれないが、まずは河川をはじめとする地

河川調査は、わたしたちの仕事

域の特性を知ることが大切。藤田地区は緑の多い恵まれた環境が広がっています。この活動を広げて子どもたちに、すばらしい環境に住んでいくことを意識してほしい。それが環境への感性を身につけ、保全活動にもつなげると話す。実際に卒業後も地域の環境保全活動に参加し、河川調査のアドバイザーを引き受けてくれる子どももいる。



副長を導く河川に入り、川幅や水深を測定。網を使って生物の採取も行う。採取した生物は、種類などを記録し、年ごとの変化を確認する。

鹿児島市の中心部を流れる甲突川を眺めながら歩いていくと、青空に映えるさわやかな緑の丘が見えてくる。実はこの丘、究極の環境配慮ともいえる人工の建造物である。屋根全体が芝生で覆われ、夏の室温上昇や周辺への照り返しを防止する役割を担っている。今回の訪問先「かこしま環境未来館」だ。



かこしま環境未来館@鹿児島県

館内には4つの展示ゾーンがある。ここでは、スタッフの案内を受けながらの観覧がおすすめ。展示内容をより深く理解できるから、順路の最初ゾーンは世界はつながっている」と題されたスペース。壁一面に外国語ラベルのベッドポルトライター、注射器などさまざまな物が展示されている。その正体は九州の海岸に流れ着いた漂着物だ。世界はつながっている。このつながりがわかる。ゾーンは「地球はすでに限界を超えている。床に36枚の写真が並び、壁には世界の現状を語るメッセージがびっしり。北極の水が溶けていく様子やゴミ捨て場をあざむく様子やゴミ捨て場をあざむく様子を見ながら、何が原因で、どんなことが起き、そして私たちの暮らしにどうかわかっていくのか、スタッフが説明してくれる。



住所●鹿児島県鹿児島市城西2-1-5 / 電話●099-806-6666 / 開館時間●9:30～21:00(日曜祝日は18:00まで) / 休館日●月曜日(休日の場合はその翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日) / 入館料●無料 / ホームページ●http://www.kagoshima-miraikan.jp/

見つけよう！いま、私にできること

「地球はすでに限界を超えている」と題されたスペース。壁一面に外国語ラベルのベッドポルトライター、注射器などさまざまな物が展示されている。その正体は九州の海岸に流れ着いた漂着物だ。世界はつながっている。このつながりがわかる。ゾーンは「地球はすでに限界を超えている。床に36枚の写真が並び、壁には世界の現状を語るメッセージがびっしり。北極の水が溶けていく様子やゴミ捨て場をあざむく様子やゴミ捨て場をあざむく様子を見ながら、何が原因で、どんなことが起き、そして私たちの暮らしにどうかわかっていくのか、スタッフが説明してくれる。

ゾーンは「わたしたちがしてきたこと。わたしたちがすべきこと。天井からぶら下がった小さなビニール傘や携帯、割り箸、ポケットテ

エコカレンダー2016 キャッチコピー

採用作品発表

日本テクノのエコカレンダーは、環境、自然、エコという広いテーマでキャッチコピーを募集し、採用させていただいた作品にアーティストの日野水穂さんのイラストと書を添えて完成させる応募者参加型のオリジナルカレンダーです。応募者4,445名、総数13,318本のキャッチコピーの中から12本を、2016年のエコカレンダーに採用させていただきました。

静岡県立沼津商業高等学校、江東区第二亀戸中学校、聖雀丘学園中学校、高等学校、神戸学院大学附属高等学校、岐阜県立坂下高等学校のみなさまより団体応募もいただきました。ありがとうございました。

各受賞者のキャッチコピーはWEBで公開中
日本テクノ エコカレンダー
http://www.n-techno.co.jp/calendar_campaign

Eco Calendar 2016

1月	お重箱 料理に込めた 長寿の願い	壺原櫻さん	10代	兵庫県
2月	面はずし 鬼の親子が 豆を食べ	ひろしさん	70代	静岡県
3月	「まだかなあ」 新芽を探す 幼き瞳	まつつんさん	40代	滋賀県
4月	キレイだなあ 色とりどりの ランドセル	キナコさん	40代	石川県
5月	頬張った ほっぺもまるで かしわ餅	かすみ草さん	50代	広島県
6月	あつちでポツ こちちでポツ 蛍のお誘い やさしいね	びーまさん	50代	広島県
7月	里帰り スイカがひとつ 席をとる	はるちゃんさん	20代	愛媛県
8月	金魚鉢 住めば都と 泳いでる	三日坊主さん	60代	福岡県
9月	名月を 拾い集める 水たまり	PON5さん	40代	滋賀県
10月	「いしや～き～いも～」 でたな大敵！ 食欲の秋！	みみみさん	10代	静岡県
11月	干し柿が 夕日を吸って 茜色	三郎さん	60代	千葉県
12月	ポカリポカリ 浮いて温もり ゆず湯から	完熟きのこさん	60代	愛知県

【環境市場新聞賞】「お星さま 電気を消すから 顔見せて」星の女王様さん・30代・広島県 / 「みどり植え 地球にそっと 日焼け止め」あまたさん・50代・埼玉県 【大日本印刷賞】「浜辺の風にゆられ スルメイカの フラフラ フラダンス」ミキロさん・40代・東京都 / 「コスモスが 迎える里の 無人駅」泉州のみずすさん・60代・大阪府

絵書 日野水穂氏

毎夏、翌年のカレンダーの作画に着手しています。みなさまのキャッチコピーがどのような絵になり、それを眺めながら過ごす1ヶ月がどんな日々になるのか、想像を膨らませるところから作業が始まります。ちょっとした未来旅行のような時間。みなさまにとって2016年が素晴らしい旅となりますように。

●株式会社イクリス
http://www.ecipse.jp.com/

「環境、自然、エコ」をテーマにご意見を募集！
2016年エコカレンダー差上げます。

環境にやさしい紙やインクを使い、ゴミを小さく排出する方法を採用するなど、環境に配慮して制作しています。日本テクノでは、「エコカレンダー」の制作を通じて、一人でも多くの方に環境問題を身近に感じてもらう、地球温暖化防止の推進に向けて共に進んでいきたいと考えております。

お問い合わせ先
●日本テクノ株式会社
エコカレンダーキャッチコピー募集キャンペーン係
TEL163-0651
東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階
TEL0120-308-498 (9:30～17:00 土・祝日を除く)
info@n-techno.co.jp
日本テクノ(株)個人情報保護方針 http://www.n-techno.co.jp/privacy.html

電気管理技術者の団体「日本テクノ協会の日電協」(以下、日電協)の会員数が2015年7月1日時点で1001名に達した。前となる「日本電気保安サービス協会」の創設は1996年。2005年に現組織に改組。創設以来、会員数は着実に増え、日本テクノの顧客数増加と足並みを揃えるように拡大し続けている。

日電協(ほび)の大きな組織で、それを運営する日本テクノは何を行って、どんなバックアップ体制をとっているのか。その概要を紹介しよう。

日電協は、電気保安分野で活躍する電気管理技術者の団体。経済産業省産業保安監督部より「外部委託承認申請」の承認を得た技術者で構成され、2015年7月1日現在、北海道から沖縄まで全国68拠点グループに分かれた1001名の会員が活動している。

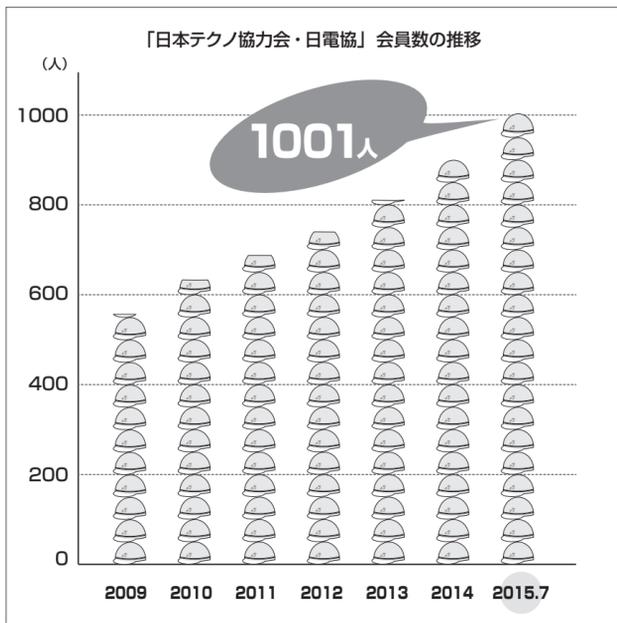
事業運営は日本テクノが担当

協会事業の運営は日本テクノが行う。会員は日本テクノとの業務提携契約を結び、顧客管理業務などを委託する。委託を受けた日本テクノが代行するのは、顧客との「自家用電気工作物の保安業務に関する委託契約書」の締結サポート、産業保安監督部への「保安規程変更届出書」「外部委託承認申請」の提出、点検料の回収業務など。会員は細かな事務作業から手が離れるようになったため、点検業務や技術コンサルティングなどの本業に専念できる。

会員が保安業務を請ける顧客は、すべて日本テクノから紹介され、営業活動をする必要はない。会員になるための入会費、年会費、ロイヤリティも不要。

紹介を受ける顧客の電気設備には様々な特徴がある。日本テクノのEBSシステム(監視装置)が設置されている点。EBSシステムは監視センターとオンラインで接続されており、24時間体制で自動通報される警報情報などに対応する。警報が入ると、オペレータが直ちに会社名、住所、緊急連絡先などを照合、速やかに担当の会員に通報する。緊急事態が

会員1000名を突破



営業活動なし 充実の研修制度も

必要の際は技術サービス部や協力工事店との連携体制を即座に整える。会員だけでなく顧客にも安心を与える後援。会員と日本テクノとの情報共有の環境も整っている。利用するのは専用のグループウェア(もつ)システム。個人のスケジュール管理からちょっとした疑問や質問まで、全園どこにいても最新の情報が得られる。

充実のバックアップ体制

神奈川県相模原市にある日本テクノの自社ビルには、民間最大級の実習設備がある。実際の現場同様に通電可能な設備で、保安業務の実地的研修ができる。

実習設備は、東京、さいたま、千葉、大阪、福岡、それぞれのサービスセンターにもあり、日本テクノはこうした設備などを活用して、会員向けに、新規入会者のための研修会(全3日間、隔月開催)の技術セミナー、会員同士の情報交換会などを開催している。最新技術、検査方法、測定機器の基本操作まで、電気に関する情報を余すところなく提供することで、会員が自信をもって業務にあたれるよう支援していく。

日電協の継続的な会員数増加の背景には、事務作業の軽減、緊急時の後援、技術習得の支援といった数々の充実したバックアップ体制があるようだ。

愛情をもって精励

今回たずねたのは、日本テクノ協会の日電協 郡山01グループに所属する滝田孝一郎さん。前職は自動車用製品を手がける会社でインフラの設計・管理などに携わり、30年以上技術の研鑽を重ねてきた。そこで培った経験が、電気管理技術者となった今でもしっかりと生きていて、「設備の不具合があった場合、まずやるべきことは徹底した原因の究明。それがなければ再び同じことが起こり、被害はさらに大きくなります。そして、改良保全の意識も大切。二度と不具合が

心のこもった顧客対応で安全を導く

出ないよう改良し、本来の姿に近づけていく。このように、顧客の安全を第一に考えて業務にあたっている。滝田さんの担当企業の一つ、有限会社 大竹製作所は、精密金属のプレス加工を得意とし、OA機器やカーオーディオなどの部品製造を行っている。代表取締役の大竹久雄さんは、滝田さんの業務姿勢を信頼している。「16年もの付き合いになりますが、工場の電気系統で困ったことがあれば、いつでも相談に乗ってくださる。精密部品を扱う製造業は、他社との競争が厳しいため、高



い精度と納期をしっかりと守ることが大切です。責任をもって電気設備を守る滝田さんの気概が何よりうれし。それに対し滝田さんも「私が担当するお客様の設備は、すべて私の責任で管理しています。設備の何かが起こったときに、顧客とのふとした世間話から、電気設備に関する不具合を聞くこともある。心のかもった顧客対応が、保安業務を円滑なものにして、それが安全につながっています。」

会員の仕事内容

日電協会員の仕事は、顧客の持つキュービクルなどの受変電設備を安全に維持管理すること。そのための具体的な業務は主に3つある。

最初の2つは点検業務。月次点検と年次点検。月次点検は、原則毎月1回以上、点検実の点検実施とその結果報告。ただし、一定規模以下の小規模設備については年4回以上、経歴規定の設備基準に該当するものは、月1回以上の点検になる。もう一つの年次点検は、原則毎年1回以上、設備を停電して検査

や設備内掃除などを行い、結果を報告する。3つ目は、緊急応動。監視装置からの異常通報や顧客からの応動要請などに対応する。

いずれの業務を行うにも電気主任技術者の資格と定められた実務経験が求められる。年齢が18歳以上、実務経験が3年以上、要する。ただし、昨年度、技術者確保の観点から、経歴省の告示改正があり、一定の条件を満たす電気設備に関しては、必要とされる実務経験年数がこれまでより短縮された。これにより業務を受託できる技術者の裾野は広がっている。

主要な業務は3つ



招待旅行、ゴルフコンペ、年金減額なし...

日電協の入会条件には原則的に年齢制限がない。そのため定年退職後も資格と経験を生かしたというシニア層の技術者が多い。その入会前によく口にすることが「年金が減額されると困る」という不安だ。

厚生年金は、年金と給与(おまけ賞与)の合計が一定以上の場合に減額される。だが、日電協の会員はそれが個人事業主で雇われて「給与」を受け取るわけではない。よって会員として報酬が

年金減額なしというメリットも増える。年金は減額されない。減額制度の対象である「給与」ではないから。実際、年金を満額受け取りながら活躍する会員は多い。

年金減額なしというメリット以外にも、多岐にわたる。一つは「紹介キャンペーン」。技術者の知人を紹介し、正式に日電協に入会した場合、紹介者は夫婦で招待旅行を受けられる。場所は北海道、東京、京都、九州、沖縄など。このときの交通費や宿泊費、観光施設の入場料や体験費用、昼食代まで、すべて日本テクノが負担する。

そのほか、全国各地で年9回のゴルフコンペと懇親会も開催。年2回の懇親旅行もある。そうした場を通して日本テクノ社員との交流や会員同士の親睦が深められる。

ここはまだ通過点



私が会長に就任した当時の会員数は現在の半分以下。入会を増やすためにまず組織の強化が第一と考えました。全国各地で技術セミナーを開催するなど、会員のバックアップ体制の充実を図り、紹介キャンペーンの招待旅行や懇親会なども企画しました。それ以降、既存会員から信頼が得られ、入会者も増え、認知されたことで多くの紹介につながっていったのです。

取り組んできた施策が実を結び到達した会員1000名は素直にうれしく思います。ただ、ここは通過点。今後も1500名、2000名に向け、安全第一の現場づくりを継続しながら、組織の拡充に努めていきます。

こんなメリットも

日本テクノ協会・日電協 特集

孫ができて現役!!

知識も技術も

抜かされんぞ!!

大先輩の働く姿はカッコいい!!

社会人37年生

全国大募集 電気管理技術者

全国で1000名超の電気管理技術者が活躍中! 定年退職者も大歓迎です!

業務内容	高圧受変電設備の保守・点検(キュービクル点検) ※営業活動はございません。
年齢	不問
資格	電験3種以上取得で高圧設備保守の実務経験が4年以上の方。嘱託社員も歓迎。 年齢により社員登用あり。研修制度あり。 ※実務経験は免状の種類によるため応相談。
報酬	出来高制(得意先固定・直行・直帰)
応募	ホームページ又はお電話にて。 面接日等、後日お知らせ致します。

日本テクノ協会・日電協の一員として一緒に働きませんか?

フリーダイヤル 0120-308-412
 協会管理課 03-5909-0391
 受付 9:30~17:00(土・日・祝日を除く)

求人の達人 [日本テクノ株式会社](#)

日本テクノでは現在、2016年度の新人採用活動を積極的に展開している。ここでは、就職活動中の新卒者、日本テクノの事業内容、今後の事業展開、入社後の仕事内容(営業職、技術職、総務事務)についてそれぞれの概要を紹介していく。企業研究の参考として役立ててほしい。

日本テクノは1996年に高圧受電設備の24時間監視装置を独自開発・販売開始し、民間企業として電気保安事業にいち早く参入した。企業の省エネ活動をサポートする「電気の見える化」システムを提供しながら、電気設備の保安事業では民間トップシェアを占めるに至っている。導入実績は全国で5万件。電力小売や電気工事など電気の川上から川下までを事業領域とする電力トータルソリューション企業だ。

電力小売事業への進出は2007年。国内最大規模の天然ガスエンジン発電所建設により、年間販売電力12億kWh。同事業の顧客数は9000件を超えた。2011年には経済産業省からBEMS(エネルギー管理システム)採択され、翌年には日本経済団体連合会(経団連)へ入会した。

主力事業の電力コンサルティングでは、単なる省エネ活動支援にとどまらず、事業経営にまで多面的に貢献する。他に類を見ないサービスの提供を目指す。電気の安定供給の一翼を担う新電力の代表プレーヤーとして、電気と環境保全の両面から力を尽くす考えだ。

省エネ活動のアドバイザー

そんな日本テクノが新卒者を募集している総合職の職種は3つ。勤務地が全国の営業所となる営業職からみていく。メインの仕事は顧客の省エネ活動を補佐するアドバイザー。ただし、電気の利用方法を改善するには、顧客の事業活動全体を包括的に理解する必要がある。省エネを視野に入れた工場の生産工程、従業員の労務管理など配慮すべき領域は多岐に及ぶ。電気は企業活動のすべてにか

2016年度 新卒者積極採用中



新卒入社社員活躍中!!

フエアな人事考課 働きながら資格取得

かわっているからだ。ここで活躍している人材は「前向きにコツコツと努力する」成長意欲のある社員。意欲があれば、電気の知識がない新入社員でも着実にプロへと育つ充実した就業環境がある。それは年齢や社歴に関係なく成果を正しく評価するフエアな人事考課や、ワーク・ライフ・バランスのとれた働きやすい職場が示している。

資格取得に必要な実務経験も
2つ目の募集職種は技術職。勤務地は全国のサービスセンターまたは営業所。高圧受電設備の保安業務を担当する電気主任技術者として、監視装置の設置、メンテナンスを行う電気工事士だ。いずれも入社当初は各種の研修を受けながら、先輩先輩の作業の同行補佐などを行う。電気主任技術者は、一定期間の実務経験を要する国家資格が必要な職種で、資格取得に向けて実務経験を重ねることができ、定年後は日本テクノ協会の「日電協」に入会することで充実したシニアライフを送れる点も魅力になっている。

3つ目の職種は、テクノ・サテライトオフィス(沖縄が勤務地の総合職事務、電話やメールでの顧客対応、顧客情報の入力作業、データ作成などを行う。この職種も、確かな研修体制に守られながら、仕事を身につけていく。

日本テクノ新卒者採用情報 特集

夢を実現できる会社です。

昔は何もかもが中途半端だった私ですが、大好きな歌だけは真剣に向き合い、多くの挫折もりましたが、夢を叶えることができました。環境問題から、私はノーメイク・ノースピーカーズという電力に配慮したライブ活動を行ってききましたが、このタイミングで日本テクノと出会ったことは運命を感じます。日本テクノは、明確な目標をもって努力すれば、夢を実現できる会社です。まず、仕事にやりがいを持つことが大切。そして、やりがいを力に変える気概があれば、それが会社を持ち上げる動力になります。人生の目標を見つけて、ともにがんばりましょう。

日本テクノイメージキャラクター・河村隆一

ともに歴史をつくろう!

日本テクノは仕事の領域が広く、自分のやりたいことが実現できる会社です。そのため皆さんの挑戦をサポートできるよう社内研修を充実させています。刻々と変化する時代において、20年後はどんな会社になっているかわかりませんが、そのときを最高の状態で迎えられるよう個人としても、会社としてもさらに成長していく必要があります。当社ほどアフターサービスを本気でやる会社はありません。お客様と長くお付き合いすることで、ファンを増やしていき、その積み重ねが日本テクノの将来につながると思っています。一緒に歴史をつくっていきましょう。



日本テクノ代表取締役社長・馬本英一

ONE DAY 新卒入社社員の日

酷暑に負けず自転車の営業

今回は首都圏第一支店で班長を務める入社4年目の中塚理奈の一日。この日の担当エリアは自転車を使わない地域。8月末の残暑厳しい中でも笑顔は消えないがんばり屋。

08:00 本社。本日の訪問先へ待参する資料や契約書類を確認。
08:30 朝礼。昨日の報告と今日の目標を発表。その後、訪問先の商談方針などを所長に確認。
09:00 担当エリアに向ける。最寄駅まで電車移動。駐輪場で代々受け継がれてきた自転車に乗る。このエリアを担当して半年。住ま街を抜ける裏道も覚えた。営業製造現場のA社訪問。アフターフォロー活動で年間10万円弱の削減可能な案を提示。
10:00 A社を出て休憩と思ったら、別の顧客から問い合わせ。パソコンと携帯のフル活用で対応。

12:00 中華店で昼食。暑いときは辛い麻婆丼でしっかり栄養補給。
13:00 B社訪問。売電契約について説明。理解が得られ月内に契約の約束がもたらされた。
14:00 半年ごとのアフターフォローでC社訪問。無理のない省エネ活動をアドバイザー。

15:00 D社訪問。売電契約の必要書類を説明。雑談のとき経済動向についての貴重な話を聞いた。
16:00 E社訪問。数年先の顧客。日本テクノの良さをより実感してもらえるよう決心。退社後は自転車に乗って帰る。
17:00 本社。訪問先の整理作業。
18:00 終礼。上長が不在のため、進行役をこなす。各人の今日の成果と明日の目標などを聞き、助言も与える。
19:00 退社。暑い日だった。帰宅後は明日に向けてゆっくりの休息。

働きやすい職場づくりのため、産休や育休をはじめとする福利厚生制度、健康管理体制、サークル活動などに力を入れているのも日本テクノの特長だ。

「産休・育休制度」は多くの社員が取得しており、職場復帰後は仕事と家庭を両立できるような、時短勤務なども取り入れている。女性が働きやすい環境の整備が進み、出産後も以前と同じように仕事を続けられる。

同じ趣味などをもつものが自主的に集う「サークル活動」も推奨している。所属部署や役職、年齢性別に関係なく交流を図るのも、社員同士の親睦を深め、協調性を磨き、より豊かな感性などを身につけることが目的。活動を支援するため会社から補助金も支給される。

現在、ゴルフやバスケットボール、会食、手芸、手芸など多数のサークルが活動している。

研修制度

研修は次の通り。
◇新人研修：全職種2週間。ビジネスマナー、自社知識、電気の基礎など。
◇営業研修：日本テクノの商品を売ったためのトーク習得。実践的研修。
◇技術研修：3ヵ月。技術職の専門研修。
◇社外研修：全職種対象の管理者養成学校による研修。
◇沖繩コール研修：2週間。沖繩コールセンターでテレマーケティングの研修を行う。無駄のない電気の使い方を提案。
◇フォローアップ研修：3日間。現場実践後に参加。営業の応用力を身につける。



日本大学卒業 2012年4月入社
中塚理奈
営業本部 東日本営業部 首都圏第一支店 第二係 班長

●入社動機
分野を問わず「No.1」の会社に入ると知り就職サイトで検索し日本テクノを知りました。人事の方の対応や面接での印象で、「人」に共感できたのがこの会社を選んだ一番の理由です。

●入社してきて
「人」の印象は変わりませんでした。今は自分が成長したと感じています。営業活動でさまざまな業種の経営者とお会いでき、人生に大切なことまで教わっている毎日です。

新卒採用

総合職 電力コンサルティング 技術職・総合職事務

未来を自分で切り開いていきたい!そんな成長意欲のある方大歓迎です!

電力コンサルティング(営業職)
生産工場、商業施設、オフィスビルなど電気を大量に使用する法人のお客様へ、自社開発商品「SMARTMETER ERIA」「SMART CLOCK」の提案をはじめ、省エネ対策の計画・実行に関するコンサルティングや契約更新時の提案、シェア拡大に向けた取り組みなどを担当いただきます。
募集学部・学科 | 全学部全学科

技術職
高圧で受電する電気設備の保守・点検・工事に関する補助業務を行います。
募集学部・学科 | 保安部/理系(電気・電子・工学科)/電気主任技術者の資格をお持ちの方尚可
技術サービス部/電気工事士の資格をお持ちの方
理系(電気・電子・工学科)の方は尚可

総合職事務(沖縄勤務)
お客様からのお問合せに電話やメールで対応し、お客様情報の入力作業やデータ作成を行います。
募集学部・学科 | 全学部全学科
※配属先は、適性に応じて決定致します

日本テクノと共に、電力に全力で取り組みませんか?

フリーダイヤル 0120-308-412
受付 9:30~17:00(土・日・祝日を除く) 人事課 採用係まで!

日本テクノ 新卒採用 検索 日本テクノ株式会社

先輩よりも カッコいい 電気のプロに なってやる!

新しい未来を切り開くんだ!

社会人0年生

日本テクノ社内情報

故馬本英夫氏は、馬本英一・日本テクノ社長の父親。5月22日、療養中の病院で亡くなった。78歳だった。5月に一部社員も参列して家族葬を執り行い、その後改めて社葬として「徳会会」を開いた。



社葬

富士山をかたどった祭壇に手向けられた花々 故馬本英夫会長を「偲ぶ会」



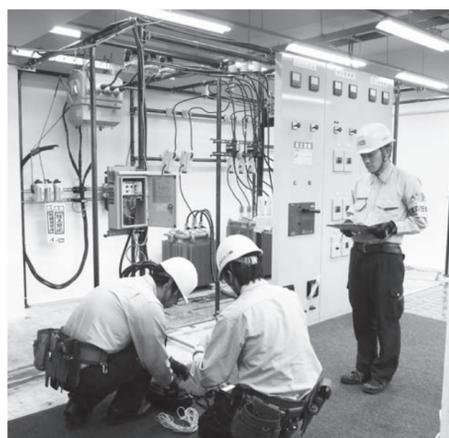
2015年7月2日、新得シントホテルに故馬本英夫氏(日本テクノ元取締役会長)を「徳会会」(社葬)が執り行われ、取引先などの関係者や日本テクノ社員ら多数の参列者が温かく故人を見送った。



秋田営業所
秋田県秋田市東通仲町4-1
秋田県テクノビル2F
電話:011-824-1160
FAX:011-824-1160
開設日:2015年10月28日

2015年6月、日本テクノは、東北エリアに4カ所目となる「秋田営業所」を開設した。

秋田営業所開設
南の2つに分けた北東北支店には秋田と盛岡、南東北支店には仙台と郡山を置く体制となった。2支店4営業所でのエリアの事業を進めていく。



審査員や関係者の厳しい視線を受けながら年次点検の実作業を忠実に再現する実技競技。1チームに与えられた持ち時間は120分。

第6回 保安部安全大会開催

2015年7月、神奈川県横浜市にある日本テクノ・ソーラーパワビルの研修施設で、保安部業務の技術や安全、作業時のマナーなどを競う「第6回保安部安全大会」が開かれた。年次点検を安全に実施するため毎年開催する研修プログラムの一つだ。

保安部安全大会の趣旨は、参加者が日々行っている点検業務のあり方を見つめ直し、それぞれの部署に戻って基本の大切さを確認していくこと。自分が安全を思い込んでいることが本音に正しいのか、それをチェックする場である。参加チームのメンバーは、参加者が日々行っている点検業務のあり方を見つめ直し、それぞれの部署に戻って基本の大切さを確認していくこと。



【写真上】優秀賞を受けた東日本チーム(左から、仙台班・氏家、さいたま班・佐藤主任、東京班・吉田)、【下】西日本チーム(左から、神戸班・萩原、長崎班・原野班長、松本班・横内)

年次点検を忠実に再現

審査員を務めた阪口本部長は、「保安管理の業務は常に危険と隣り合わせです。だからこそ、強い緊張感を持ち、作業員を守りまわすことが重要です。今年大会で確認できたことを忘れず、安全第一の現場を継続していきましょう」と総括した。

エコテナントユーザーレポート

2階デッキの踊り場がJR東海道本線の辻堂駅西口と直結する複合ビル「エコー湘南」。1階はコンビニエンスストア、生花店、保険相談所、2階は美容室、薬局、加えて市役所の出張所も入居。3〜4階は内科、心療内科、歯科、眼科といった医療機関のテナントが利用し、5階は賃貸住宅になっている。

駅直結ビル、新築スタート時から自動検針 初めてのビル経営だから信頼できる専門業者へ

「ビルが竣工したのは2013年10月。駅西口の開発に伴い、自宅があった場所に駅からの階段が設置されることになった。そこで、その地続きにビルを新築する計画が進んだ。」

太陽光発電導入事例

茨城県下妻市に住む松崎宏信さんは、日中は不動産業を営み、夜はパティシエとして働く。店には地元で経営者が多く集まり、下妻市の隠れた社交場になっている。太陽光発電の導入計画はこの時から始まった。

休眠地を大規模太陽光発電へ 「すべてが丁寧で完璧な仕事」信頼できるアフターサービスにも満足

店の常連客から日本テクノエンジニアを紹介された。初めて聞く社名で不安はありましたが、親身で献身的な対応に信頼が持てた。銀行の融資が待たずに1年以上も待たずに1年以内で、より信用が深まった。

Advertisement for Eco-Tenant system, highlighting automatic metering and centralized management services for tenants.

Advertisement for heat-shielding paint, showing a 99% UV cut and 50% near-infrared cut, with a graph of temperature reduction.

